

6. 初任給、経験年数別・学歴別平均給料月額（令和 5 年 4 月 1 日現在）

区分		初任給	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	183,548 円(185,200 円)	256,792 円(293,083 円)	295,046 円(340,379 円)	337,970 円(372,161 円)
	高校卒	151,714 円(154,600 円)	224,818 円(244,630 円)	271,206 円(283,104 円)	303,769 円(322,389 円)

※（ ）は国の数値です。

7. 職員手当の状況（令和 4 年度）

期末（※ 1）・勤勉手当（※ 2）の支給割合

区分	期末手当	勤勉手当	計	総支給割合
6 月期	1.175 月分	0.925 月分	2.1 月分	4.3 月分
12 月期	1.175 月分	1.025 月分	2.2 月分	

※ 1 期末手当とは、民間企業における賞与に該当するものです。
※ 2 勤勉手当とは、一定期間内の勤務成績と勤務時間に応じて支給されるものです。

退職手当 の支給割合

区分		退職事由	
		自己都合	応募・定年
勤続年数	20 年	19.6695 月分	24.586875 月分
	25 年	28.0395 月分	33.27075 月分
	30 年	34.7355 月分	40.80375 月分
	35 年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額		47.709 月分	47.709 月分
1人当たり平均支給額※		867 万 3 千円	

※令和 4 年度に退職し手当を受けた職員の平均支給額です。

時間外勤務手当の支給額

区分	支給総額	職員1人当たり支給年額
令和 4 年度	6,178 万円	29 万 3 千円
令和 3 年度	5,985 万円	27 万 6 千円

8. 部門別職員数の推移（各年 4 月 1 日現在）

部門	令和 4 年	令和 5 年
議会・総務・税務	95 人	96 人
農水・労働・商工・土木	57 人	57 人
民生・衛生	52 人	51 人
教育	33 人	36 人
その他（※）	31 人	30 人
計	268 人	270 人

※上下水道、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療事業の公営企業等会計部門の職員数です。

特殊勤務手当の支給額

区分		支給額
職員全体に占める手当支給職員の割合		19.5%
支給職員1人当たり平均支給年額		7,224 円
主な手当	感染症防疫作業に従事	1 日につき 300 円
	うち新型コロナウイルス感染症に係る業務	1 日につき 3 千円
	うち新型コロナウイルス感染症の患者に接触する業務	1 日につき 4 千円
	社会福祉業務に従事	1 日につき 300 円
	保健師活動に従事	1 日につき 300 円
	徴収業務に従事	1 日につき 300 円
塩素滅菌装置の取扱に従事		1 日につき 300 円

扶養・通勤・住居手当の支給額

区分	内容	支給月額
扶養手当	配偶者	6,500 円
	子	10,000 円
	父母など	6,500 円
	16 歳から 22 歳（1 人につき）	5,000 円加算
通勤手当	交通機関利用者支給限度額	55,000 円
	自動車等使用者支給限度額	31,600 円
住居手当	借家・借間支給限度額	27,000 円

9. 特別職の報酬等の状況（令和 5 年 4 月 1 日現在）

区分	給料（報酬）月額	期末手当
給料	市 長	822,000 円
	副市長	652,000 円
	教育長	576,000 円
報酬	議 長	401,000 円
	副議長	362,000 円
	議 員	342,000 円

6 月期 1.6 月分
12 月期 1.6 月分
計 3.2 月分

1. 勤務条件（令和 5 年 4 月 1 日現在）

休暇制度等の状況

種類	内容
年次有給休暇	1 年につき 20 日付与（残日数は 20 日を限度として翌年に繰り越すことができる）
病気休暇	負傷または疾病により療養の必要があり、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合（90 日）
特別休暇	特別の事由により職員が勤務しないことが相当である場合（出産休暇など）
介護休暇	配偶者、父母などの介護をするため、勤務をしないことが相当であると認められる場合
育児休業	該当となる子が 3 歳に達する日まで

勤務時間の状況

週の勤務時間	始業時刻	終業時刻	休憩時間
38 時間 45 分 （1 日 7 時間 45 分×5 日）	8 時 30 分	17 時 15 分	12 時～13 時

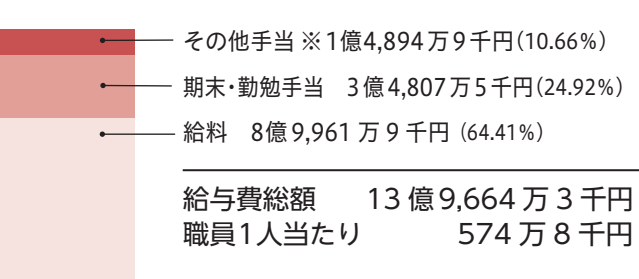
※窓口業務のある課などにおいては、必要に応じ特別の勤務時間などを定めています。

2. 人件費の状況（令和 4 年度決算より）

歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）	令和 3 年度の人件費率
198 億 1,616 万 7 千円	20 億 9,326 万 7 千円	10.6%	11.6%

※人件費には、一般職、特別職の職員に支給する給与、報酬のほか、健康保険・年金・退職手当の負担金などが含まれています。

3. 職員給与費の状況（令和 5 年度一般会計当初予算）



※その他手当とは、扶養、通勤、住居、時間外勤務、管理職、宿日直、寒冷地、特殊勤務の各手当で、児童手当、退職手当は含みません。

5. 平均給料・給与※月額・平均年齢（令和 5 年 4 月 1 日現在）

区分		平均給料	平均給与	平均年齢
一般行政職	鹿角市	310,780 円	359,524 円	41.4 歳
	国	322,487 円	404,015 円	42.4 歳

※給与とは、給料のほかに支給されている扶養手当、通勤手当、住居手当などの諸手当を加えたものをいいます。

市職員の勤務条件や給与などについてお知らせします。市職員の給与は、国や他の地方公共団体との均衡を考慮し、市議会の審議を経て市の条例で定められています。令和 4 年度の※ラスパイレース指数は 97.2 です。

※ラスパイレース指数…国家公務員の給与を 100 とした場合の給与水準を示したものです。

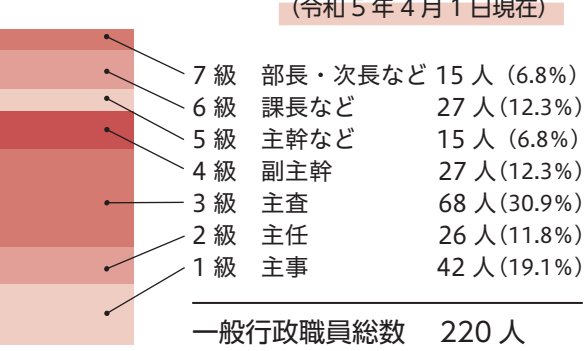
給与と定員管理

鹿角市職員の



令和 5 年度辞令交付式

4. 一般行政職の級別職員数の状況（令和 5 年 4 月 1 日現在）



市の給与・定員管理などについては、市ホームページで公開しています→

